

一緒に始めませんか、あなたの挑戦も応援します！ ～共に創る これからのふくろい～

発行日：令和5年9月29日  
発行者：袋井市企画政策課

## 金融機関支店長会議

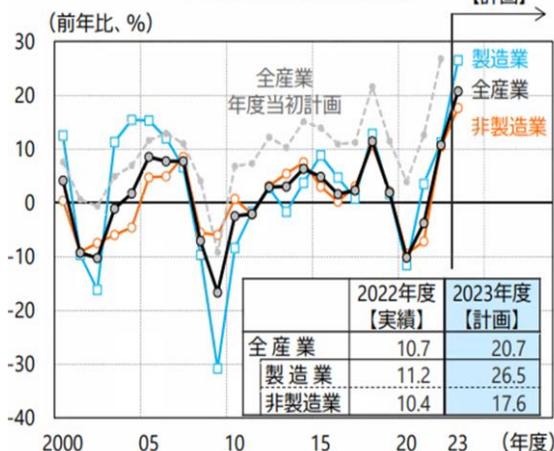
### 市内事業者の景況感や設備投資の相談は…

### ゼロゼロ融資の返済本格化、伴走型支援の活用状況は…

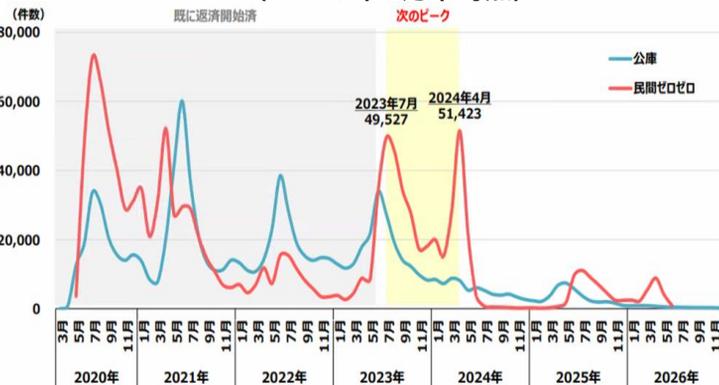
### 外国人労働者の活用など 人手不足に対する対策の実態は…

2023.9.14 @市役所301会議室

#### 国内設備投資の増減率



#### コロナ関連融資の返済開始時期の実績と見通し (2023年3月末時点)



(\*) 民間ゼロゼロの数値は、日本政策金融公庫における保険引受件数。すべて、2023年3月末時点の数値。  
(出所) 日本政策金融公庫提供データより作成。

主だった意見

- ・2050年を見据えて物流倉庫の確保を模索する動きが活発化するなど、設備投資案件の相談は増加傾向。その一方で、自動車関係の下請け業者は、EV化などの影響を懸念材料に事業規模を見直したいとの声も多い。
- ・コロナで我慢してきた企業が設備投資に打って出る動きもあるが、コストアップで収支が悪化する企業も増加。
- ・ゼロゼロ融資に対する対応も二極化。需要回復に伴い中堅・中小企業を中心に「繰り上げ償還」が増えている。
- ・小規模な事業者は依然として苦しい状況が続いている。

- ・市内飲食店でランチの値上げについて相談があったが、物価等の高騰に伴う価格転嫁が思うように進めることができていない個人事業主や小規模・零細事業者は多い。
- ・若手社員の離職率が高いことや経理部長などの経営を担う幹部候補生が育っていないことが中小企業の経営課題。
- ・外国人就労は有期だが、現場の人手不足解消として、5年居てくれれば戦力になり、それだけでも十分だ(助かる)と吐露する経営者もいる。
- ・外国人の口座開設相談件数は増加している。国籍や言語も多様化しており、窓口対応で苦慮する場面が増えている。